

屋久杉と大島紬を融合させた新しい製品開発と生産効率向上

「レーザー加工機」「パネルソー」「ルータ」の導入により、他社にはない弊社オリジナルの屋久杉と大島紬を融合させた付加価値の高い製品開発と生産効率向上を図る。



鹿児島を誇れる商品を。

事業のきっかけや目的

サイン（看板）業界もフルカラー印刷が当たり前の時代となった。環境などを意識した製品のニーズも多くなってきており、世界遺産に登録された屋久島の「屋久杉」や伝統工芸品である「大島紬」の廃材・ハギレ等、鹿児島ならではの素材を融合再利用させたタペストリー（壁に掛ける装飾品）を試作し、付加価値の高い製品開発と生産効率向上を図る。

事業の取り組み内容と成果

本事業で「レーザー加工機」「NCルータ」「パネルソー」の3台の機械を導入し、弊社オリジナルの屋久杉と大島紬を融合させた新しい製品開発と生産効率向上に取り組んだ。その成果として大幅な製作時間の短縮と生産コスト削減が可能となり、受注生産体制が確立できた。

事業化に向けての今後の取り組み

平成30年には明治維新150年を迎え、平成32年の「東京オリンピック」及び「燃ゆる感動がごしま国体」の開催等に伴うインバウンドの機会を見据え、県内外へ販路拡大を努め、鹿児島をアピール出来る商品開発を促進していきたい。



屋久杉と大島紬のコラボ



レーザー加工彫刻



レーザー加工機、ルーター、パネルソー

S・U・Z・U・I・S・H・I・N

魅力ある街づくりに貢献

長期固定型の屋外広告は、一ヶ所に固定されたポジションメディアで、直接的な伝達によって、地域での広告への反復接触効果が非常に高い広告手法です。現代の情報化社会は、コンピューターを駆使した様々な屋外広告物を生み出しています。表現手法も電照看板はもとよりネオンサイン、パナグラフィックス（内照式看板）、そして、豊かな福祉社会の実現に寄与するバリアフリーサインなど多種多様。時代を象徴する先進の技術と感性で、豊かで生き生きとした、魅力ある街づくりに貢献します。

企業 DATA

会社設立25年を迎え、これまで県内外の数々の看板広告を手掛けてきました。一級広告美術仕上げ技能士2人、屋外広告士6人、また多数の職人で、ものづくりに対する情熱をもって安心の一貫施工を行っております。



事業者	有限会社輝広
代表者	代表取締役 野崎 輝徳
設立年月日	平成4年1月10日
所在地等	(本社)〒892-0832 鹿児島市新町4番17号 (工場)〒891-0115 鹿児島市東開町3-76 TEL 099-226-7979 FAX 099-226-7981 E-mail nkikou@d1.dion.ne.jp URL http://kanban-kiko.com
資本金額	300万円
従業員	14名
業種	その他の製造業